

# いながだて



## 今月のおもな内容

村議会9月定例会	2
稲刈り体験ツアー	4
話題いろいろ	5
お知らせ	7
津軽広域連合だより	12
戸籍の窓	13

# 村議会9月定例会

9月10日から19日まで第3回田舎館村議会定例会が開かれました。16日には小野新太郎議員、田村道雄議員、山本喜仁議員、品川正人議員、鈴木和久議員、品川新一議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

## 可決された主な案件

### 予算関係

- 平成26年度田舎館村一般会計補正予算
- 平成26年度田舎館村介護保険特別会計補正予算

### その他

- 田舎館村教育委員会委員の任命について
- 財産の取得について

### 条例関係

- 田舎館村税条例の一部を改正する条例案
- 田舎館村ふれあいセンター設置条例の一部を改正する条例案
- 田舎館村防災会議条例の一部を改正する条例案
- 田舎館村災害対策本部条例の一部を改正する条例案
- 田舎館村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例案
- 田舎館村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案
- 田舎館村特定教育・保育設備及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例案

## 一般質問

### 小野 新太郎 議員

#### ①村づくり（都市計画）について

**問** (ア)村の全体像は将来どうあれば良いと考えているか。

**答** (村長)第5次田舎館村総合振興計画における個々の政策を総合的・計画的に進めることとしています。

**問** (イ)インフラ整備をどのように考えているか。

**答** (村長)財政状況を見ながら整備していきたいと考えています。

**問** (ウ)人口の減少に対する対策について。

**答** (村長)弘前圏域定住自立圏構成市町村会議で、人口減少対策を総合的に再検討することを改めて確認したところです。村としても既存集落の住宅建築の条件緩和等により、会社員世帯が転入しやすい条件整備をしています。

**問** (エ)移住者のための村営住宅建設について。

**答** (村長)古い住宅については快適な住環境にするにはどういう計画を立てたら良いのかを含めて検討していくことになると考えていますが、移住者のための住宅建設は今のところ考えていません。

**問** (オ)空き家対策について。

**答** (村長)所有者の承諾を得て空き家を登録していただき、希望者に貸し出す制度を導入できないか検討していきたいと考えています。

**問** (カ)川部地区、八反田-前田屋敷間、国道102号線に面している地域の開発を進めたらどうか。

**答** (村長)川部地区は、ヤード開発を検討

できる時期がきたら委員会を立ち上げたいと考えています。八反田-前田屋敷間は、中学校北側から前田屋敷地区までの市街化調整区域は都市計画の区域区分の見直しが難しく、営農環境の保全を図っていききたいと考えています。国道102号線沿いは、新たな産業地にできるかどうか経済状況等を見ながら検討していきたいと考えています。

**問** (キ)弥生の里を一大観光地にしたらどうか。

**答** (村長)新規開発の費用対効果と道の駅の維持経費がかさむことを考えれば、当面は現状のままソフト面の新企画等で盛り上げていきたいと考えています。

**問** (ク)都市計画審議会の役割と発足のいきさつ、近隣市町との関係は。

**答** (村長)都市計画法において市町村長の諮問に応じ都市計画区域の設定や見直し等を審議してもらうために設置されているものです。当該市町村の都市計画案について審議する組織のため、近隣市町と直接関わることはありません。

#### ②徘徊高齢者見守り事業について

**問** (ア)協定を結んでいるのとしないのでは、どう違うのか。

**答** (村長)協定自治体が連携して見守り事業を実施することにより、地域住民の更なる安全・安心に寄与できるものと考えています。

**問** (イ)警察署が間に入っているのは何を意味しているのか。

**答** (村長)警察署と情報を共有し迅速な捜索活動に役立てるためです。

**問** (ウ)登録は必要義務なのか。

**答** (村長)認知症高齢者等を登録していただくことと統一したワッペンを身につけてもらうことになり、徘徊高齢者が一目で分かるため必要と考えています。

**問** (エ)登録した場合、その役割と活動は

どう行われるのか。

(オ)未登録者が声かけをして、変な人に間違われた場合の対応は。

**答** (村長)徘徊高齢者等を捜す立場の人についてのご質問と思われませんが、事業者や個人で協力サポーターとして登録することにより捜索に協力してもらうネットワーク事業も展開されているようです。

#### ③村民歌について

**問** (ア)フレーズという言葉で村民等しく理解できると思うか。

**答** (村長)マスコミなどでも多く使われている言葉で、理解していただけるものと思っています。

**問** (イ)村民歌を作る基本的な考えはどこにあるのか。

**答** (村長)村を愛し、誇りを持っていただくために制作するものです。

**問** (ウ)なぜ歌詞の募集でなく、フレーズの募集になったのか。

**答** (村長)村民の多くが気軽に参加できるようにという思いで決まった事項です。公募したフレーズを村民歌制定委員会を選定し、その選定されたフレーズを入れた歌詞を公募する方向で進めています。

**問** (エ)歌詞は専門の作詞家に頼むというが、どういう人に頼もうとしているのか。

**答** (村長)委員会でこれから決定していくことになると思います。

### 田村 道雄 議員

#### ①こども議会の実施について

**問** 小・中学生を対象にこども議会を実施したらどうか。

**答** (村長)対象とする児童生徒、開催時期などを教育委員会並びに議会事務局とも連携しながら検討していきたいと思っています。

②20～30代の選挙の投票率向上対策

**問** 投票率向上のための現在行っている、または今後検討している対策は。

**答** (選挙管理委員長) 新成人に対し、選挙人名簿への登録通知とともに啓発内容を記載した資料を送付しています。今後、投票立会人を若い人にやっていただくことなど検討していきたいと考えています。

③マメコバチ不足に対するアシガヤ助成について

**問** アシガヤ箱更新に助成を検討してほしい。

**答** (村長) 県や津軽みらい農協、県りんご協会等と協議しながら前向きに検討したいと考えています。

山本 喜仁 議員

①自然災害に対する対策について

**問** 昨年9月の豪雨で浸水があった地域の再発防止策、深夜に災害があった場合の対応は。

**答** (村長) 再発防止策については、住民に的確な避難を促すための情報収集などの強化に重点を置いて対応する必要がありますと考えています。深夜の災害対応については、なるべく日中のうちに避難準備情報を発令するなど、早めの対応で正確な情報の収集・分析に努めて参ります。

②田んぼアート関連について

**問** (ア)短文芸コンテストの応募状況及びPR強化をお願いしたい。

**答** (村長) 8月31日時点で短歌47首、俳句88句、川柳71句、計206件の投稿がありました。予想以上に投稿があったことから、主催者は更なるPRは考えていないようです。

**問** (イ)おにぎりコンテスト優秀作品を有効活用する考えはないか。

**答** (村長) 6次産業での展開や、アート商店街で名物にするなど来年度以降の実現に向けて検討していきます。

**問** (ウ)屋台村をもっと利用しやすくしてほしいという声があるが。

**答** (村長) シーズン終了後、店主と意見交換会を開き、誘客増に繋がるようにしたいと考えています。

③旧田舎館小学校跡地活用について

**問** やすらぎの郷以外の土地の有効活用について考えはあるのか。

**答** (村長) 村や地域のためになるような事業を行う法人から申し出があれば、土地の譲渡、貸与等を検討したいと考えています。

④児童公園等の樹木管理について

**問** 児童公園の樹木管理の対策をお願いしたい。

**答** (村長) 現場を確認し、新年度には対応したいと考えています。

⑤川部駅周辺の整備について

**問** 延期になったJR秋田支社と話し合いの実現をお願いしたい。

**答** (村長) 日程調整に努め、話し合いを実現させたいと考えています。

品川 正人 議員

①防災意識の高揚策について

**問** シェイクアウト訓練を実施して自助の意識高揚を図る考えはないか。

**答** (村長) 本村における防災訓練、啓発運動にどのように取り入れていくか、今後検討していきます。

②長寿祝金について

**問** 100歳に達した方を対象に、長寿祝金制度を復活する考えはないか。

**答** (村長) 近隣市町村の状況を見ますと、顕彰状や記念品等を贈呈する形で実施しているところもあるようです。村では、敬老会開催時に白寿、米寿、金婚対象者を顕彰し、記念品を贈り敬意を表していることから、制度を復活させる考えはありません。

③ふるさと納税制度について

**問** (ア)寄附状況と寄附をした方への対応は。

**答** (村長) ふるさと納税制度開始以降、件数は10件、総額76万円となっています。寄附された方々へは、礼状とともに本村のPRグッズをお送りし、感謝の意を表しています。

**問** (イ)寄附金を増やすため、積極的な対策を行う考えはないか。

**答** (村長) 田んぼアート関連等既存のものを活用し、これまでの返礼品にプラスしていきたいと思っています。

鈴木 和久 議員

①小・中学校の給食について

**問** (ア)食材の地産・地消の対応状況について伺いたい。

**答** (教育課長) 村産の割合は17.0%、県内産の割合は54.5%、県内食材の割合は合わせて71.5%となっています。

**問** (イ)アレルギー問題等は生じていないか。またその対応は。

**答** (教育課長) 現在アレルギーに関する問題は生じていません。その他、業務量が多大なため事務職員1人を配置換え

し、臨時調理員も1人増員しています。

②介護保険法改正の対応について

**問** 平成27年4月1日からの法改正による要支援1、要支援2への対応は。

**答** (村長) 要支援1と2の方が受けるサービスのうち訪問介護及び通所介護が、来年度からスタートする「新しい総合事業」へ移行します。「新しい総合事業」については、サービスの低下を招くことがないように近隣市町村と連携しながら事業計画の策定を考えています。

③不登校の増加について

**問** 昨年度と今年度の村内小・中学生の不登校の状況について伺いたい。

**答** (教育課長) 現在のところ小・中学校を合わせて不登校傾向が数名いますが、いずれも「心のケア」を必要としていますので、具体的な数字の公表は控えさせていただきます。

④ねぶた運行の事故防止対策について

**問** 事故防止対策を検討すべきと思うが、その対応は。

**答** (教育課長) 関係者の意見を聞き、今後検討する必要があると思います。

品川 新一 議員

①田んぼアートについて

**問** (ア)整理券発行の効果は。

**答** (村長) 待ち時間の間、来場者は田んぼアート商店街を散策したり第2田んぼアートの見学を先にするなど、特段の苦情はなく、成果はあったと考えています。

**問** (イ)現在の売店の配置、営業時間は適正であったか。

**答** (村長) お客様と車が行き来する公民館前より道路横断部分に誘導員を配置した現在の位置が良いと考えています。営業時間については、混雑が予想される時期の営業時間を延長して対応しており、来年以降も今年同様の時間設定にしたいと考えています。

**問** (ウ)宿泊施設の検討はないのか。

**答** (村長) 広域観光の観点から近隣の温泉施設やホテルを紹介しており、新規での施設建設は考えていません。

②公約「教育立村」について

**問** (ア)小・中学校をまとめた施設一体校舎の計画に取り組んでいるか。

**答** (教育課長) 施設一体型の計画を今後積極的に取り組む所存です。

**問** (イ)英語指導員の早期実施計画を進めているか。

**答** (教育課長) 10月から小学1・2年生を対象に外国人による英語指導を行う予定としています。

# 「富士山と羽衣伝説」を収穫!



9月28日、役場東側水田で「第22回稲刈り体験ツアー」を行いました。

この日は朝から天気が良く、県内外から集まった約1,100人の参加者は、汗を流しながら稲刈りと棒がけ作業を体験しました。中には稲刈りから棒がけまで一人でこなす子どもも見られ、周囲を驚かせていました。

作業は1時間30分ほどで終わり、その後は役場敷地内で毎年恒例の豚汁とおにぎりが参加者に振る舞われました。



## 収穫感謝祭&シクラメン市

○と き / 11月15日(土) 午前9時～午後4時  
11月16日(日) 午前9時～午後3時30分  
○ところ / 村民体育館・村中央公民館・村文化会館  
▷問い合わせ / 企画観光課商工観光係  
☎58-2111 (内線242、243)

## 村民Oh! Ha! コンテスト

～いなかだてパフォーマンス選手権～

あなたの得意な歌、ダンス、かくし芸、一発芸などを披露してみませんか?

○と き / 11月15日(土) 午前10時30分～  
○ところ / 村文化会館 ○しめきり / 10月31日(金)  
▷申し込み・問い合わせ /  
企画観光課商工観光係 ☎58-2111 (内線242、243)

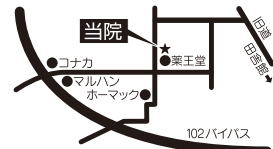
有料広告 アタリ・認知症・頭痛・めまい・痛みの専門 働く人の為に夜7時まで診療

# ふくだ脳神経・整形外科クリニック

診療科目 内科(全般)  
脳神経外科(認知症含む)  
整形外科  
小児科

診療時間 月～金 8:30～12:00  
15:00～19:00  
土 8:30～12:00  
働く人の為  
時間延長しています

送迎バスあります  
ご希望の方は、お電話ください。  
お迎えに伺います。



弘前市早稲田1-4-4 ☎0172-27-5601 医師 福田 昌

# 話題いろいろ

## 8/31 今年も開催!キャラ電の日



弥生の里展望所を主会場に、津軽広域観光圏協議会・弘南線域部会主催の「キャラ電の日」が行われ、村内外から約80人が参加しました。米こめくんもこれに登場し、参加者とふれあいました。

## 9/5 初の3地区合同開催



村中央公民館でお達者クラブが行われました。今年度からは旧3小学区に分かれて行われていましたが、今回は全地区が合流しての開催。参加者24人はカローリングに挑戦し、汗を流して交流を深めました。

## 9/7 元気が一番!



やすらぎの郷で元気祭が行われました。昨年までは老人デイサービスセンターでの開催でしたが、今年はやすらぎの郷との合同開催。利用者やボランティアなど100人以上が参加し、様々なゲームやアトラクションを楽しみました。

## 9/7,14 白球舞う



館中野球場を主会場に部落対抗野球大会が行われ、14部落がトーナメント形式で熱戦を繰り上げました。田舎館部落と川部・和泉部落で行われた決勝戦では、川部・和泉部落が1対8で勝利し、見事優勝を飾りました。

## 9/7 元気はつらつ!



村内の3保育園(所)で、それぞれ運動会が行われました。子ども達は徒競走や障害物競走で真剣な表情でゴールを目指し、お遊戯では日頃の練習の成果を披露。保護者からの声援が贈られていました。また、親子競技では、ほほえましい姿を見せていました。



9/11

### いつまでもお元気で

村民体育館で敬老会が行われ、顕彰者や一般参加者など約400人が出席しました。白寿2人、米寿12人、金婚9組が顕彰された後は、舞踊やカラオケなどのアトラクションを楽しみました。



9/21

### 収穫の喜び

「田園」未来を築く会主催の弥生体験田の稲刈りが行われました。約120人の田んぼオーナー達は秋晴れの下で稲刈りと棒がけを体験し、実りの秋を満喫していました。



9/21

### ラリーの音が響く

村民卓球大会が村民体育館で行われ、約70人の参加者が団体戦と個人戦に出場しました。試合は小学生の部と一般の部に分かれ、熱のこもった試合を展開しました。



9/23

### 31人が奏でるハーモニー

館中吹奏楽部による吹奏楽コンサートが村文化会館で行われました。県大会で金賞に輝いた「フニクリ・フニクラ狂詩曲」をはじめ計8曲を演奏し、聴衆からは惜しみない拍手が送られました。



9/26

### 赤ちゃんとおふれあい

館中アッセンブリーホールで赤ちゃんおふれあい教室が行われました。参加した3年生66人は、クラスごとに赤ちゃん13人とおふれあいました。生徒達はこの体験をとおして赤ちゃんのぬくもりと命の大切さを感じていました。

### 天皇皇后両陛下御来村記念の スタンプを設置しています



天皇皇后両陛下の御来村を記念して、役場正面入口右側にスタンプを設置しています。是非ご利用ください。



## 役場からのお知らせ

役場 ☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

### 夜間納税相談

- と き／10月29日(水)
- ところ／税務課窓口
- じかん／午後5時～午後7時
- ▷問い合わせ／税務課徴収係 (内線123)

### 休日納税相談

- と き／10月26日(日)
- ところ／税務課窓口
- じかん／午前9時～午後4時
- ▷問い合わせ／税務課徴収係 (内線123)

### 今月の粗大ゴミ収集日

- 10月22日(水)
- ▷問い合わせ／厚生課環境衛生係 (内線152、153)

### 今月の納税

- 村県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、介護保険料(4期)、後期高齢者医療保険料(4期)
- ▷問い合わせ／村県民税…税務課税務係 (内線124)
- 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料…厚生課国保係 (内線157)
- 介護保険料…厚生課介護保険係 (内線156)

### 困ったら 一人で悩まず 行政相談

10月20日(月)～26日(日)は『行政相談週間』です

村民の皆様が、毎日の暮らしの中で、役所が行う仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、最も身近な相談相手になるのは、行政相談委員(総務大臣が委嘱)です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役所が行う仕事について、**苦情を直接申し出にくい、要望があるが、どこへ話をしたらよいかわからない、制度や仕組みがわからない、困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない**など、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、相談者の秘密は厳守します。

村の行政相談員は、坂本康保氏です。定例相談日は右側の「人権行政相談」をご覧ください。

- ▷問い合わせ／住民課住民係 (内線164)
- 青森行政評価事務所行政相談課
- ☎017-734-3354

### 人権行政相談

- と き／10月20日(月)
- ところ／役場1階相談室
- じかん／午前9時～正午
- ▷問い合わせ／住民課住民係 (内線164)

### 国民年金だより

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます  
年末調整・確定申告まで大切に保管を!

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。

また、平成26年10月1日から12月31日までの間に今年はずじめて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付されます。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明の添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている番号にお問い合わせください。

年金受給者のみなさまへ

『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう。

老齢や退職を支給事由とする年金は、所得税法により雑所得として所得税および復興特別所得税の課税対象とされています。(障害年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬頃に日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、提出期限までに必ず提出して下さい。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成27年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年 齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

- ▷問い合わせ／住民課保育年金係 (内線161)
- 弘前年金事務所 ☎27-1337

## 不審火に注意!!

9月1日(月)午前3時15分頃、高樋集落にある津軽みらい農協りんごセンター敷地内において、野積みされていたリング用コンテナやパレットが燃えるという原因不明の火災が発生しました。

高樋集落周辺では、今年5月から同様の原因不明の火災が数件発生しており、ほとんどが人目につきにくい場所で、人通りの少ない深夜から早朝にかけて発生しています。現場周辺には火の気がないことから、放火の可能性が考えられます。

住民のみなさまは次のことに注意して、不審火対策にご協力ください。

### 放火を防ぐためには

1. ゴミは決められた日時に出しましょう。
2. 家の周りは整理整頓し、古新聞やタイヤ等の燃えやすいものは置かないようにしましょう。
3. 物置や車庫、駐車中の車にはカギをかけ、戸締りを確認しましょう。
4. 普段から隣近所で声を掛け合い、定期的に見回りをするなど地域ぐるみで放火を防止しましょう。

▷問い合わせ/総務課防災交通係(内線221)

## 農地売買等事業で農地を集積&集約し、生産性向上を!

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、農地の「貸借」を仲介する農地中間管理事業のほか、これまでの農地保有合理化事業と同様、農地の「売買」を仲立ちする事業も実施しています。

この「売買」事業は、経営規模を縮小・経営転換する農家から支援センターが農地を買い入れ、規模拡大や分散農地の集約で生産性を向上させたい農家に売り渡す事業で、買い入れ後すぐに売り渡す「即売タイプ」と、3年間または5年間の一時貸付後に売り渡す「一時貸付タイプ」があります。どちらのタイプもこれまで多くの農家に利用され、その良さを実感していただいています。

契約書類の作成はすべて支援センターが行い、手数料が少しかかりますが(基本1%、一時貸付は1.5%)、税制面のメリットがある(譲渡所得税、登録免許税、不動産取得税)ほか、一時貸付では支払った貸付料の大部分(3年間では9割、5年間では8割)が農地価格から割り引かれますので、農地の売買の際は、ぜひ支援センターをご活用ください。

▷問い合わせ/農業委員会(内線131)

公益社団法人あおもり農林業支援センター  
☎017-773-3131



## 友人からの紹介でもきっぱり断って! マルチ商法的勧誘に注意

友人に紹介された人が自宅に訪し「会員になれば1箱1万3千円で体に良い飲料水を購入できる。登録料は、2箱購入すれば免除。人を紹介するとボーナスがもらえる」と言われ、断りきれずに契約した。目が不自由なため契約書はその人に書いてもらった。その後、商品が届いた際に、宅配業者から宛名ラベルには業者の住所も連絡先も書いていないと教えてもらい、不審に思った。解約したいが、一人暮らしのため書類が読めず連絡できない。(70歳代 男性)

### 〈ひとこと助言〉

- 他人に商品を紹介し購入につながればマージンが得られると誘う、マルチ商法的勧誘のトラブルです。
- 親しい人や仲間からの紹介、誘いは断りにくいものですが、断る勇気も必要です。自身も友人を勧誘することにより、その人との関係を壊してしまうこともあります。
- 過去には聴覚障がい者の間でマルチ商法がまん延したこともありました。一人暮らしの障がい者や高齢者の家に見知らぬ人が出入りしていないか、周囲の人が日ごろから気を配りましょう。
- 困ったときは、下記相談窓口へご相談ください。

▷問い合わせ/企画観光課商工観光係(内線242)

弘前市市民生活センター(ヒロロ3階)  
☎34-3179

## 給水装置工事事業者指定のお知らせ

新しく給水装置工事事業者として次の業者が指定されたのでお知らせします。

平成26年7月28日付け

**アール住設**  
(藤崎町)

☎55-0583

平成26年9月1日付け

**(株)マルヤスコポーレーション**  
(むつ市)

☎0175-22-4551

▷問い合わせ/建設課業務係(内線234・235)

## 平成27年度田舎館村奨学生募集

教育委員会では、来年度進学予定及び在学中の方を対象に、奨学金を貸与する「奨学生」を募集します。(入学する学校が決まっていなくても、進学する予定であれば奨学生の手続きができます。追加募集は行いませんのでご注意ください。)奨学生願書などは学務係に準備してあります。詳細については、役場ホームページをご覧ください。

○奨学生の種類/修学資金、入学支度金(金額は学校の種類によって異なります。)

○願書受付期間/11月4日(火)~28日(金)

【土・日・祝日は除く】

▷問い合わせ/教育課学務係(内線332)

☎58-2363

## 献血（全血）のお知らせ

- と き／11月15日（土）  
午前9時～午後3時30分
- ところ／村役場前  
（受付：村役場正面入口）
- 協 賛／田舎館ライオンズクラブ  
村赤十字奉仕団



青森県の献血キャラクター  
「フラット君」

▷問い合わせ／厚生課環境衛生係（内線153）

## 村ふれあいセンター（川部温泉） 入浴料金改定のお知らせ

10月1日より、ふれあいセンターの入浴料が以下のとおり改定になりましたのでお知らせします。

大人（15歳以上）	280円→310円
中人（6～15歳）	130円→150円
小人（6歳未満）	60円→70円

▷問い合わせ／厚生課福祉係（内線154）  
村社会福祉協議会 ☎43-8113

## 除雪グレーダを売却します

村では、除雪グレーダを一般競争入札により売却します。

- 売却物件／除雪グレーダ（3.7m級）
- 車名／小松
- 型式／G60A3
- 走行距離／約38,101km
- 稼働時間／約6,049時間  
※走行距離、稼働時間とも平成26年9月16日現在です。
- 車検有効期限／平成27年11月28日
- 最低売却価格／380,000円（税抜）
- 仕様書縦覧期間／10月15日（水）～31日（金）（土日を除く）
- 申込方法／総務課に設置してある「参加申込書」に添付書類を添えて申し込みください。（持参のみ受付）
- 申込期間／10月22日（水）～31日（金）
- 現場説明会／10月24日（金）午前10時～  
田舎館村除雪センター
- 入札日時／11月5日（水）午前10時～
- 入札場所／委員会室
- 縦覧場所／総務課管財係
- ▷問い合わせ／総務課管財係（内線223）



## 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会の開催と出品米の募集について

国内外でも最大規模に成長し、名実共に世界一の栄誉を目指す「第16回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」が田舎館村で開催されます。当日は、ノミネートされたお米の試食もできますので、みなさまお誘い合わせのうえお立ち寄りください。

また、コンクールへの出品米につきましても、11月7日まで受付しておりますので、ご応募をお待ちしております。なお、コンクールの内容や出品方法等詳しくはお問い合わせください。

11月23日（日）会場：田舎館村民体育館	
午前9時	開場・受付開始
午前10時～午前11時	開会式
午前11時～正午	国際 総合部門 官能審査
正午～午後1時30分	国際名稲会6名による講演会 「これからの米づくりとやるべき事」 ～本当の美味しさをもとめて～
午後1時40分	次回開催県挨拶 石川県小松市長 和田 慎司 様
午後2時～午後3時	都道府県代表お米選手権官能審査

11月24日（月・祝）会場：田舎館村民体育館	
午前9時	開場・受付開始
午前9時50分～午前10時50分	全国農業高校お米甲子園・栽培別部門 官能審査
午前11時～正午	講演「青森県を中心とした多様な水稲新品種の開発」 講師：（地独）青森県産業技術センター 農林総合研究所水稲品種開発部 部長 須藤 充 氏
午後0時30分～午後1時	全国農業高校お米甲子園 プレゼンテーション部門 審査
午後1時～午後3時30分	表彰式－閉会式

▷問い合わせ／産業課産業係（内線142、143） 米・食味鑑定士協会（☎06-6100-1151）

## その他お知らせ

### 不正軽油は犯罪です！

不正軽油とは、脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って販売されているものです。不正軽油の製造、販売はもちろん、使用した人も10年以下の懲役、1,000万円以下の罰金が課されるなど、思い罰則が適用されます。不正軽油の撲滅にご協力をお願いいたします。

▷問い合わせ／中南地域県民局県税部 ☎32-1131（内線228・378）  
不正軽油110番 ☎017-734-9066（ダイヤルイン）

## 避難所づくり講演会・体験学習を開催

男女共同参画・多様な視点から見た避難所づくりを題材とした講演会・体験学習を開催いたします。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

○と き／11月2日(土)

午前9時30分

～午後3時

○ところ／大鰐町中央公民館

4階集会室

○講師／石井布紀子(NPO法人さくらネット代表理事)

○内容／午前9時30分～午前10時 受付

午前10時～午前11時30分 講演会

午前11時30分～正午 おおわに文化幼稚園、

あじゃら中央保育園園児によるアトラクション

正午～午後1時 昼食・休憩

午後1時～午後3時 避難所づくり体験

○参加申込／当日、昼食(お弁当)を希望する方、託児

所(1歳半以上から小学校就学前のお子様

が対照)をご利用の方は11月10日(月)まで

にFAXまたは電話でお申し込みください。

○参加料／無料

ただし、昼食(お弁当)を希望された方は、

当日受付にて代金500円を徴収いたします。

▶申し込み・問い合わせ／男女共同参画市町村担当者

ネットワーク会議事務局(大鰐町役場総務課内)

☎48-2111(内線116) FAX47-6742



## 求職者支援訓練の受講者募集

○訓練科名／経理事務科

○内容／エクセルやワードのPCスキルと簿記を身

につけ就職を目指します。

○募集期間／10月14日(火)～11月11日(火)

○訓練期間／12月8日(月)～平成27年4月7日(火)

午前9時10分～午後3時50分

○場 所／JMTC弘前教室

○定 員／22人(応募者が少ない場合は中止するこ

とがあります)

○受講料／無料(テキスト代13,522円および、資格試験

を受験する場合は受験料が別途必要です)

○選考日・選考会場／11月17日(月) JMTC弘前教室

○結果通知日／11月20日(木)

○選考方法／面接・筆記

○申し込み／公共職業安定所で受講手続き後、11月11

日までにJMTC弘前教室へお申し込みく

ださい。

※一定の要件を満たす場合に職業訓練給

付金が支給されます。

▶申し込み・問い合わせ／JMTC弘前教室

☎29-1715

## 11月9日は「119番の日」

昭和62年から、全国一斉に毎年11月9日が「119番の日」として制定されました。この機会に地域住民の皆さんに、消防の仕事や119番通報についての正しい知識と理解を深めていただき、防火・防災意識の高揚を図っています。一刻を争うときでも「あわてず・落ち着いて・正確に」119番通報できるように、町会や自治会またはお勤めの事業所等で実施する防災訓練時に、通報訓練を積極的に行い、正しい通報の仕方を身に着けましょう。

▶問い合わせ／火災等住所の問い合わせ

災害案内テレホン ☎53-5119

黒石地区医療機関紹介 ☎52-2999

消防に関する問い合わせ

弘前地区消防事務組合

黒石消防署代表 ☎53-1000

黒石消防署田舎館分署 ☎58-2962

## 秋の火災予防運動

### 「もういいかい火を消すまではまあだよ」

(平成26年度統一標語)

10月20日から26日までの1週間、県下一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。

この季節は日増しに寒くなり、火を取り扱う機会が多くなります。暖房器具の点検はお済みですか。ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

住宅用火災警報機はもう取り付けましたか。尊い命や貴重な財産を失うことのないよう、もしもの時に備え、まだ取り付けていない人は早めの設置をお願いします。また、家族みんなで避難方法や消火器の位置などをもう一度確認し、次の「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」を実行し、自分の命は自分で守るよう心掛けてください。

### 3つの習慣

寝たばこは絶対やめる

ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する  
ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

### 4つの対策

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する  
寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する

火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する  
お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

▶問い合わせ／弘前地区消防事務組合

消防本部予防課 ☎32-5104

黒石消防署田舎館分署 ☎58-2962

## 映画上映「特集・高倉健」

青森県立美術館では「映画上映 特集・高倉健」と題して、俳優・高倉健さん主演映画の特集上映を10月に開催します。「八甲田山」はもちろんのこと、青函トンネルの掘削に取り組んだ男たちを描いた「海峡」など、青森県とも縁のある作品に出演されている高倉健さんの作品をまとめて、大スクリーンで鑑賞できる貴重な機会です。

- とき・上映作品／10月12日(日)・13日(月・祝)  
**「君よ憤怒の河を渉れ」「野生の証明」**  
 10月18日(土)・19日(日)  
**「八甲田山」「南極物語」**  
 10月25日(土)・26日(日)  
**「海峡」「単騎、千里を走る。」**

- ところ／青森県立美術館シアター(青森県立美術館内)  
 ○料 金／前売り料金(1作品あたり)一般1,000円、  
 学生500円、60歳以上800円※当日各200円増し  
 全作品通し券4,000円  
 ※10名以上で団体割引もございます。詳しくは事務局まで

▷問い合わせ／青森県立美術館パフォーミングアーツ  
 推進実行委員会事務局  
 ☎017-783-5243

## 村お達者くらぶ開催のお知らせ

心身の健康増進を図り、加齢に伴う転倒予防・認知症予防を目的として、3地区合同お達者くらぶを開催します。

- 参加費／材料費を徴収します  
 ○とき・ところ・対象者・テーマ

とき	11月7日(金) 午前9時～正午
ところ	村中央公民館調理室
対象者	村内にお住まいの概ね65歳以上の方
テーマ	料理教室 みんなで楽しく料理 講師：栄養士 葛西ちか子先生

※無料送迎いたしますが、事前申し込みが必要です。

▷問い合わせ／村地域包括支援センター ☎58-3704

## 平成27年度弘前大学教育学部附属小中学校児童・生徒の募集

	弘前大学教育学部附属小学校	弘前大学教育学部附属中学校
募集人員	107人	165人
応募資格	1. 平成20年4月2日～平成21年4月1日生 2. 原則として保護者と同居していること 3. 通学時間が片道およそ1時間以内であること (青森市からの通学は浪岡地区のみ認める)	1. 平成27年3月小学校卒業見込みの者 2. 原則として保護者と同居していること 3. 通学時間が片道およそ1時間以内であること (青森市からの通学は浪岡地区のみ認める)
応募書類	交付期間…9月24日(水)～10月21日(火) 受付期間…10月27日(月)～11月7日(金) 平日午前9時～午後4時 郵送不可	交付期間…11月10日(月)～11月18日(火) 受付期間…11月14日(金)～11月25日(火) 平日午前9時～正午、午後1時30分～午後4時 郵送不可
選考日	12月6日(土) 附属小学校	12月23日(火) 附属中学校
合格発表	12月10日(水)	12月26日(金)

▷問い合わせ／弘前大学教育学部 附属小学校事務局 ☎33-7202  
 附属中学校事務局 ☎33-7201

## 目の見え方等に関する相談教室

県内各地区で月1回開設し、見え方に関する相談・支援を行っています。

	会 場	開 設 日	
センター相談教室	青森県立盲学校(青森市矢田前字浅井24-2)	毎週木曜日	
サテライト相談教室	弘前市教育センター(弘前市総合学習センター内) (弘前市末広四丁目10-1)	毎月第4木曜日	10/23、11/27 12/25、1/22、2/26

- 開設時間／午前10時～正午 午後1時～午後3時  
 ○対 象／乳幼児から成人の方までの相談に応じています。ご本人、ご家族、担任の先生など、気軽にご相談ください。  
 ○支援について／  
 ・見えにくさへの対処と目の使い方  
 ・学級における指導方法や教材作成のアドバイス  
 ・生活に活用できる補助具や便利グッズの紹介  
 ・その他、見え方で困っていることへの支援  
 ○相談するには／事前に電話で「見え方の相談」とお話しください。相談に費用はかかりません。  
 個人情報は一切洩らしませんのでご安心ください。受付 午前9時～午後4時(土・日・祝を除く)  
 ▷問い合わせ／ロービジョン相談支援センター(青森県立盲学校) ☎017-726-2239

町民力の結集!

「ふじさき秋まつり」

藤崎町

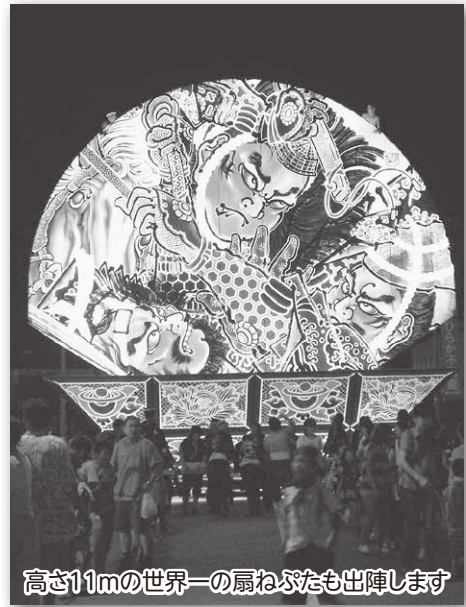
藤崎町の二大特産品である「米」と「りんご」の収穫感謝や文化芸能発表、町民の健康づくりをテーマとした秋の大祭「ふじさき秋まつり」が今年も2日間にわたって開催されます。

町自慢の「つがるロマン」を使った日本一の「ジャンボおにぎり」づくりや「ジャンボアップルパイ」づくり、当町発祥のりんご「ふじ」のPRイベント、そのほか、文化展示や芸能発表、出店・農産物直売コーナー、ステージイベント、こどもの広場など様々な催しが予定されており、藤崎町の魅力を堪能できる内容となっていますので、皆さまぜひお越しください。

- ▷日時/11月23日(日・祝)、24日(月・振替休日) 午前10時～午後3時
- ▷場所/藤崎町役場周辺(スポーツプラザ藤崎、藤崎町文化センター、役場前駐車場等)
- ▷問い合わせ/ふじさき秋まつり実行委員会事務局(藤崎町企画財政課内) ☎75-3111(内線2222)



迫力ある「ジャンボおにぎり」



高さ11mの世界一のねぶたも出陣します

ひらかわねぶたまつり

“冬の陣”

平川市

今年も12月にねぶたが運行されます。県内でも珍しい冬のねぶた運行は、15台のねぶたが夏とは違う趣を見せ、よさこいソーランが熱気に華を添えます。

雪が舞う中でのねぶた運行も荘厳な魅力があります。防寒対策を十分に整えぜひお越しください。

- ▷日時/12月6日(土)、7日(日) 午後6時開会、午後6時30分運行開始 予定
- ▷場所/弘南鉄道平賀駅前通り
- ▷問い合わせ/平川市経済部商工観光課観光係 ☎44-1111

10・11・12月の主なイベント

	とき	イベント名	内容	問い合わせ先
10月	10/12	ひろさきりんごハロウィン	「りんご収穫感謝祭」として仮装コンテストやハロウィンパレードを開催します	りんご王国推進会議事務局(弘前市観光政策課内) ☎35-1128
	10/12	りんごの里板柳まるかじりウォーク2014	りんごの里をめぐる6、13、24kmの3コース!りんごもぎとり体験もあります	板柳町教育委員会生涯学習課 ☎72-1800
	10/16~11/9	中野もみじ山ライトアップ(光のファンタジー-秋-)	小嵐山と称される中野もみじ山でライトアップ。ライトに照らされたもみじは幻想的です	黒石市商工観光課 ☎52-2111
	10/17~11/9	弘前城菊と紅葉まつり	紅葉が美しい弘前公園内、弘前城植物園にて開催。菊花など、秋の草花を堪能できます	弘前市立観光館 ☎37-5501
	10/17~10/19	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」と「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外テント村や催しも多数	津軽の食と産業まつり運営協議会事務局 ☎33-4111
	10/18~10/19	全国伝統こけし工人フェスティバル(黒石市)	全国からこけし工人が集結。工人たちによる製作実演・展示即売が行われます	津軽こけし館 ☎54-8181
11月	11/2~11/30	平川市民文化祭2014	市民による歌や踊りなどの舞台発表や個性豊かな作品展などが行われます	文化協会事務局(平川市文化センター内) ☎44-1221
	11/15~11/16	収穫感謝祭&シクラメン市	約5,000鉢のシクラメンを展示販売!その他たくさんのイベントが目白押しです	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
	11/16	第44回西目屋村民文化祭	村民による芸能発表や作品展、各種体験コーナーも開催されます	西目屋村教育委員会 ☎85-2858
	11/22~11/23	黒石りんごまつり	りんごの即売会や市内業者による産業展、りんごの皮むき大会などが開催されます	同実行委員会事務局(黒石市商工観光課) ☎52-2111
	11/23~11/24	第16回 米・食味分析鑑定コンクール:国際大会	国内外最大規模のお米の国際大会として世界一の名誉を目指し、おいしさを競います	田舎館村産業課 ☎58-2111
12月	11/29~11/30	第41回町民祭(板柳町)	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります	板柳町総務課 ☎73-2111
	12/5・12・19	弘南鉄道忘年列車	飲んだり、食べたりしながら2時間の電車旅を楽しめる企画列車です	弘南鉄道株式会社 ☎44-3136

## 戸籍の窓

8月21日～9月20日受付  
本村に現住所のある方を掲載しております。

敬称略

### お誕生おめでとうございます

- 太田 <sup>りゅうたろう</sup> 龍太郎 くん  
(健太郎・加奈子) 枝川
- 平澤 <sup>りゅうき</sup> 龍析 くん  
(春輝・ゆう子) 土矢倉
- 葛西 <sup>かな</sup> 奏 ちゃん  
(唯・麻理絵) 大袋
- 角田 <sup>みあ</sup> 心愛 ちゃん  
(智・知佳) 前田屋敷
- 吉田 <sup>けいと</sup> 景音 ちゃん  
(真治・咲子) 垂柳
- 工藤 <sup>うき</sup> 生喜 くん  
(礼人・由香里) 田舎館
- 佐藤 ゆず ちゃん  
(大和・由佳) 大袋

### ご結婚おめでとうございます

- (葛西 拓 平川市  
小田桐 加奈 田舎館)



### おくやみ申し上げます

- 久保田 平治 (70歳) 二津屋  
岩間 タコ (95歳) 和泉  
平川 キミエ (92歳) 川部  
岩間 フサ (90歳) 和泉  
田澤 ツヤ (72歳) 諏訪堂  
三橋 金造 (74歳) 垂柳  
鈴木 シゲ (86歳) 川部  
日村 あや子 (69歳) 諏訪堂  
田村 豊實 (92歳) 前田屋敷

### 県内の交通事故概況

(平成 26年 9月末日現在)

	9 月	
	県内	村内
件数	346 (3,006)	0 (25)
死者	4 (32)	0 (1)
傷者	425 (3,715)	0 (26)

( ) は 1月からの累計

### 人口と世帯

(平成 26年 9月末日現在)

男	3,920人 (+8)
女	4,276人 (+5)
計	8,196人 (+13)
世帯数	2,641世帯 (+5)

( ) は前月との比較

## 図書室だより 新刊図書の案内

▶ 問い合わせ / 中央公民館 ☎ 58-2250

- ・はなちゃんのみそ汁 安武信吾 / 著 文藝春秋
- ・ラストレター さだまさし / 著 朝日新聞出版社
- ・足指をまげるだけで腰痛は治る! 石井紘人 / 著 ぴあ
- ・ディズニー折り紙あそび いしばしなおこ / 著 ブティック社
- ・明日は、いづこの空の下 上橋菜穂子 / 著 講談社
- ・破門 黒川博行 / 著 角川書店

- ・小さな幸せに気づかせてくれる33の物語と90の名言 西沢泰生 / 著 かんき出版
- ・ニッポン現代アート 高階秀爾 / 著 講談社
- ・もっと知りたい無印良品の収納 本多さおり / 著 メディアファクトリー
- ・夢みるオラフ バーバラ・J・ヒックス / 作 講談社  
ほか



有料広告

## 情報のグローバル化に「安全」「信頼」を求め



### ACS 株式会社 青森電子計算センター

本社 / ☎ 038-0031 青森市大字三内字丸山393番地270 Tel: 017 (761) 5301  
 八戸支店 / ☎ 031-0081 八戸市柏崎一丁目10番16号(富士火災ビル3F) Tel: 0178 (44) 0611  
 弘前営業所 / ☎ 036-8061 弘前市大字神田三丁目2番地3 Tel: 0172 (35) 0882  
 東京支店 / ☎ 108-0014 東京都港区芝五丁目13番13号(サダカタビル4F) Tel: 03 (5443) 7467  
 URL <http://www.acsc.co.jp>



# Happy Birthday 10月生まれのおともだち



**川部**  
**三上 愛釉ちゃん**  
まゆ  
平成21年10月6日生  
父…貴大さん  
母…沙弥香さん  
「ねぶたと祭りが大好きです。」



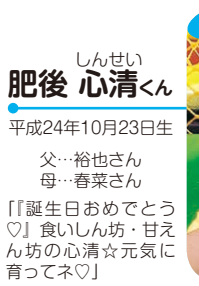
**田舎館**  
**鈴木ここなちゃん**  
平成25年10月6日生  
父…剛さん  
母…美喜子さん  
「食べるの大好き。元気に大きくなってね。」



**川部**  
**葛西 和沙ちゃん**  
かずさ  
平成23年10月10日生  
父…和土さん  
母…沙緒里さん  
「お姉ちゃんになりました☆プリキュア目指してガンバレ！」



**大根子**  
**葛西 凌生くん**  
りょうせい  
平成21年10月12日生  
父…真琴さん  
母…智実さん  
「ますます頼もしいお兄ちゃんになってきました。」



**田舎館**  
**肥後 心清くん**  
しんせい  
平成24年10月23日生  
父…裕也さん  
母…春菜さん  
「誕生日おめでとう♡」食いしん坊・甘えん坊の心清☆元気に育ってネ♡」



**川部**  
**寺口 哉斗くん**  
かなと  
平成23年10月25日生  
父…達哉さん  
母…かななさん  
「たくましい強い子になってね。」



※広報では、11月生まれのお子さんの写真を募集中です。(10月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④両親の氏名 ⑤コメントなどを書いて、企画観光課企画係まで郵送またはご持参下さい。写真は後日お返しします。

## 体協だより

### ボウリングクラブ



ボウリングクラブは、20～50代のメンバー6人で構成されています。5月から8月まで月1、2回活動をしており、その他各自で個人練習にも励んでいます。ボウリングは老若男女誰でもできる競技なので、いつも明るい雰囲気です。大会への参加は青森県民体育大会のみですので、今後の目標はこの大会で町村の部3位に入賞することです。

## 今月の表紙

### 天皇皇后両陛下が御来村



9月24・25日の2日間、天皇皇后両陛下が24年振りに御来県され、途中、本村へ初めて御訪問されました。両陛下は田んぼアートを御覧になり、村長の説明を熱心に聞いておられました。



## 今月の題字

名前：川原田悠人さん  
学校：田舎館小学校6年1組  
地区：二津屋  
一言：「1年生からサッカーをやっています。2月に行われるフットサルの大会「バーモントカップ」では、全国大会目指してがんばります。」

## あしがき

天皇皇后両陛下の御来村は、いち村民としてとてもうれしいことでした。一方で、広報としてしっかり記録を残さなければというプレッシャーで、シャッターボタンを押すのにもあたふたしてしまいました。



村の木 サイカチ



村の花 稲の花